

# 飼料用ビートの優良品種「モノバール」

## ◎「モノバール」の特性

- ① 遺伝的単胚種で間引労力が節減されます。
- ② 葉の病害（褐斑病）、根の病害（根腐病）に強い。
- ③ 寒冷地、暖地いづれでも根の肥大が良く、最多収の優良品種です。
- ④ 乾物率が高く、寒冷地の冬期貯蔵に適し、また乳牛の嗜好性も良好です。

## ◎飼料用ビートの栽培のポイント

- 早期播種……寒冷地（東北、北海道）移植栽培では3月下旬。  
直播栽培では4月下旬～5月上旬（早播きほど増収）。  
暖地（関東以西）直播栽培で3月中旬～下旬。
- 適地……排水の良い肥沃地。連作すると病害が多発するので、4～5年間隔の輪作体系をとること。
- 土壌改良……pH6.5～7.0を目標に酸度矯正。炭カル200～400，熔リン60kg（10a当り）。
- 肥培管理……ビートは吸肥性が強く、特にリン酸の多用が必要。  
堆肥：10a当り5t以上。  
化学肥料：10a当り成分量で窒素10kg，リン酸20kg，カリ8kg。

寒冷地における品種別収量

北海道（雪印種苗・中央研究農場）

区	品 種 名	生 収 量 (10a当り)				根 部 乾 物				根部糖度
		葉 部	根 部	全 体	比 率	乾 物 率	乾物収量	比 率		
直 播 栽 培	シュガーマンゴールド	kg	kg	kg	%	%	kg	%	%	
	M G M	4,689	11,473	16,162	100	11.95	1,446	100		
	モノバール	5,831	9,014	14,845	92	15.21	1,605	111		
移 植 栽 培	シュガーマンゴールド									
	M G M	5,809	11,407	17,216	107	13.75	1,782	123		
	モノバール	4,828	13,909	18,737	100	11.26	1,589	100	6.29	
移 植 栽 培	シュガーマンゴールド									
	M G M	5,803	10,989	16,792	90	14.40	1,613	102	8.90	
	モノバール	6,103	14,262	20,365	109	14.27	2,054	129	7.98	

- 注 1. 播種期 直播区は4月25日，移植区は3月22日 2. 移植期 5月5日  
3. 栽植密度 畦幅60cm，株間30cm，1本立て 4. 根部糖度 リフレクトメーター（旋光光度計）によるブリックス

暖地における品種別収量

千葉県（雪印種苗・千葉研究農場）

調査日	品 種 名	葉 の 病 害	生 収 量 (10a当り)				根 部 乾 物				根部糖度
			葉 部	根 部	全 体	比 率	乾 物 率	乾物収量	比 率		
7月8日	シュガーマンゴールド	中	kg	kg	kg	%	%	kg	%	%	
	M G M	中	5,292	6,292	11,584	100					
	モノバール	少	5,083	4,667	9,750	84					
8月4日	シュガーマンゴールド	中									
	M G M	中	4,875	9,250	14,125	100					
	モノバール	少	5,750	9,125	14,875	105					
8月28日	シュガーマンゴールド	中									
	M G M	中	4,104	13,021	17,125	121					
	モノバール	少	3,083	11,417	14,500	100	6.90	788	100	4.4	
8月28日	シュガーマンゴールド	中	3,583	11,292	14,875	102	7.24	818	103	5.9	
	M G M	中	2,229	14,604	16,833	116	8.52	1,244	157	6.3	
	モノバール	少									

- 注 1. 播種日 3月28日 2. 栽植密度 畦幅60cm×株間30cm，1本立て  
3. 10a当り施肥量 堆肥5t，苦土石灰300kg，化成肥料（10-12-8）120kg